

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ジュニアスペース・らいぶ草津		
○保護者評価実施期間	令和7年 11月 10日		～ 令和7年 12月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	41	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 22日		～ 令和8年 1月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動療育を中心とした療育プログラムの作成と実践に力を入れている。	療育活動の時間(知育療育25分以上、運動療育45分以上)を保障することを意識している。 週間でプログラムを展開しているが、同じ単元にも変化を加えたりブラッシュアップしたりしている。	様々な運動遊びや身体の使い方を身に付けることができるような新しい取り組みを継続して模索している。
2	利用児童個々の特性を把握し、子どもに寄り添った支援を行っていること。	子どもたちの思いを汲みとった上で、無理強いをするのではなく、話し合いながら折り合いをつけさせたり妥協点を見出し提案したりすることを意識している。	子どもたちの日々の様子を職員間で共有している。支援の質の向上を図る目的で各種の研修に積極的に参加している。
3	ホームページやSNSを活用し、事業所の活動状況等を定期的に発信していること。	活動状況を発信することで利用者様に安心感を与えることができるように配慮している。また新規利用者様に興味関心をもっていただける目的を含めている。	活動のねらいや運動の効果など、より専門的な知見からも発信していきたい。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流や地域との交流機会が少ないこと。	そのような機会やきっかけを見つけにくい。また保護者様からのそうしたニーズやお声がほとんどない。	開かれた事業所づくりという意味では課題点と考えます。ご利用者から要望があれば検討したいと思います。
2	必要人員は確保しているが職員数が潤沢ではないこと。	求人活動を継続して行っておりますが、業務内容や働き方、地域性などを踏まえ、事業所が求める人材とのマッチングに至っていない状況です。	同法人内でサポートし合える環境をさらに整えていきたいと思っております。
3			